

◎サポーターほっとニュース

「サポーターほっとニュース」では、障がいに関する制度のご紹介や、研修会の開催、ボランティア募集など、さまざまな情報を紹介していきます。

第 17 回目は、平成 27 年度第 2 回障がい者サポーター研修会のご報告です。

【第 17 回】 「あきらめない心」 野村真波さん講演会 ～平成 27 年度第 2 回熊本市障がい者サポーター研修会報告～

12月3日～9日は障害者週間です。

12月6日（日）に平成27年度第2回障がい者サポーター研修会を行いました。

第1部では、北京・ロンドンパラリンピック競泳日本代表であり、日本で初めての義手の看護師として活躍された、野村真波さんに講演いただきました。

野村さんは子どもの頃からの夢だった看護師を目指して、日々勉強や実習に励んでいた20才の頃、バイク事故によって右腕を失いました。

おしゃれにも敏感な多感な年頃。壮絶な治療や利き腕を失った絶望の中、野村さんに前を向かせたのは、看護師になるという夢と周囲の方々のサポートでした。

リハビリの一環として水泳を始め、パラリンピック出場という新たな夢に向かって、看護師として働きながら厳しいトレーニングに励み、北京・ロンドンパラリンピックに出場します。

講演の最後には、世界でも例のない「バイオリン専用の義手」で見事なバイオリンの音色を聴かせてくださいました。



▲子どもの頃は嫌いだったバイオリンの習い事。
特殊な専用の義手を着けて披露されました。



▲野村真波（のむら まなみ）さん

野村さんは「看護師になると言ったときも、バイオリンを弾くと言ったときも、絶対無理に決まっていると言われた。でも、そのとき諦めていたら、私は今こうして笑っていなかった。これまでサポートしていただき、私に笑顔を取り戻してくれた方達にありがとうございます。伝えるために、これからも私の体験を皆さんに伝えていきたい。」と、素敵な笑顔で講演を締めくくりました。

障がい者施設の商品力を高め、商品の販売促進と障がい者施設等で働く障がい者の工賃等水準の向上を目的に開催した「障がい者施設商品コンクール」。

このたび、受賞商品が決定しましたので発表します！受賞商品は、障がい者施設商品のアンテナショップ「UMU（う～む）」、熊本市現代美術館（グランプリ商品のみ）で販売を行います。

また、12月21日（月）から12月23日（水・祝）に 花畑広場（産文会館跡地）で開催される「HANABATA 光と音のXmas2015 in きらきらファクトリー」にUMUが出店し、受賞商品の販売も行いますので、ぜひご来場ください。

★UMU出店時間： 21・22日 18時～20時（予定）

23日 11時～21時（予定）

★その他、23日10時～16時には障がい者施設による焼き菓子等の販売があります！



グランプリ 及び アート部門最優秀賞

グランプリは、各部門の最優秀賞に選ばれた商品の中から、最も優れた商品1点が選考されるものです。今年度は、アート部門最優秀賞「箸袋」がグランプリを受賞しました。

商品名	箸袋
事業所名	それいゆ田井島
金額	300円（税抜き）



食品部門最優秀賞

商品名	ぶどうジャム
事業所名	るびなす
金額	600円（税込み）



手工芸品部門最優秀賞

商品名	藍染め My 箸ランチョンマット
事業所名	明和学園
金額	1,000円（税込み）

